

公益財団法人東京市町村自治調査会 平成27年度事業計画の概要

2月25日開催の理事会で承認された、平成27年度の事業計画の概要を紹介します。

【事業計画】

- ①市町村の行財政等に関する調査研究
多摩・島しょ地域の広域的・共通的な行政課題などについて調査研究を行う。
(調査研究テーマの詳細は6～7ページを参照)
- ②市町村共同事業の実施及び支援
「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」、「多摩・島しょ広域連携活動助成」ほか
- ③市町村の自治に関する普及啓発
「ぐるり39」「自治調査会ニュース・レター」の発行、フォーラム・シンポジウムの開催ほか
- ④広域的市民活動への支援（多摩交流センター事業）
交流の場の提供、広域的市民ネットワーク活動等への支援ほか

「かゆいところに手が届く！ 多摩・島しょ自治体お役立ち情報」調査テーマ及び「本誌へのご意見」の募集

今号P16～23にも掲載した「かゆいところに手が届く！多摩・島しょ自治体お役立ち情報」の来年度テーマを募集中です。2月18日付で多摩・島しょ地域各市町村企画担当課へお送りした応募用紙にご記入の上、当調査会あてにご提出ください。皆様からの応募をお待ちしています。

- 募集期間 平成27年2月18日(水)～3月10日(火)
- 応募方法 「調査項目・内容、所属市町村名・部課名、氏名」を記入し、Eメール又はファックスで下記あてにお送りください(市町村ごとに取りまとめる必要はありません)。
メールアドレス：tama005@tama-100.or.jp ファックス：042-384-6057
※送信時のタイトルに「かゆいところに手が届く テーマ要望」と記載してください。
- テーマの選定 ご意見を参考に順次本誌上でお知らせします(提案者氏名等は公表しません)。
※応募用紙には本誌全体へのご意見をお書きいただける欄を設けています。本誌のさらなる改善に向けて、紙面の構成・デザイン・載せてほしい記事など、何でもお寄せください。

編集後記

先日、筆者の自宅ベランダで鉢の植え替えをしました。やせた土を入れ替え、よい花を咲かせるため毎年冬季に必要な作業です。良く咲いた鉢は引き抜けば一目瞭然。びっしりと張った根に感銘を覚えます。思えば、我々の調査研究にも同じことが言えるのかもしれない。情報収集や分析は地道な作業の連続ですが、根拠なくして良い提言、そして市町村の施策は生まれません。

今号に当調査会の新たな調査研究テーマを掲載しました。まだどれも苗木のようなものですが、市町村の施策という大輪の花が咲く日に向けて、力強い根を育てていきたいと思えます。

(T・H)

発行 公益財団法人 東京市町村自治調査会
〒183-0052 東京都府中市新町2-77-1 東京自治会館 4階
TEL：042-382-0068
URL：http://www.tama-100.or.jp/
責任者 石井 恒利